

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名 マジョリティ・ブルー	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.570	△RG 0.035	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

テストボール：マジョリティ・ブルー

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

比較対照ボール：マジョリティ・ブラック

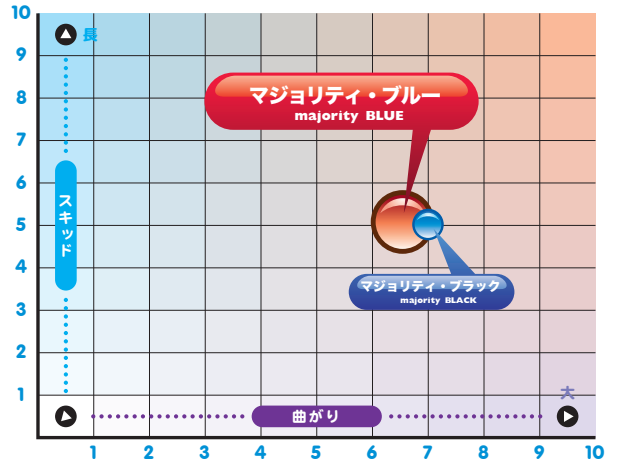
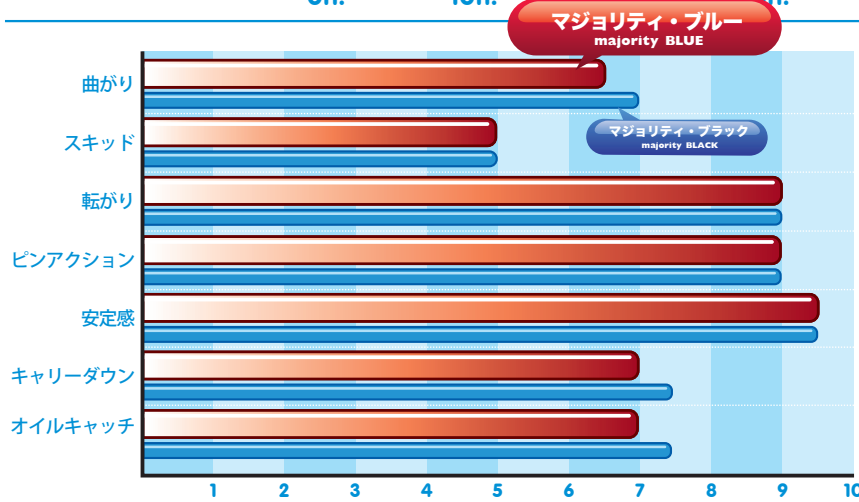
フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

マジョリティと言えば価格帯とは見合わない贅沢な素材を使用し、ミディアムライト領域では頭一つ抜けた抜群の運動性能を誇るボールとして位置づけられています。各社ミディアムヘビー領域を中心に多くのボールが発売される中、ファーストボールを使用した次にラインアジャストできるボール、しかも性能は折り紙付きでなければなりません。その時今回のマジョリティ ブルーが第一候補であり、その性能を遺憾なく発揮します。

マジョリティの特筆すべき点は、上級者に留まらずスピードの遅い女性の方やビギナーまで幅広いクラスをカバーし、スキッドの中に質の高いキャッチを伴い、メリハリ感のあるリアクション性能を持つことです。価格帯が少し低いボールは性能も低く思われがちですが必ずしもそうではなく、このレベルでこの価格帯は市場でもなかなか発売されません。上質な素材を使用して掛け値なしにあくまで性能に拘ったのがこのマジョリティ ブルーです。数多くボールが世の中に輩出されていますが、新作のマジョリティが発売された時にはボールバッグに入れておかなければならないでしょう。ミディアムコンディションのメインボールとしてもパフォーマンスを確約できる自信作ですので、レポートリーの部分でも盤石のボールチェンジのうえでもマジョリティは欠かせません。

手前のオイルが薄くなって十分な直進力が得られないときや、メインボールで投球しようとする手前のオイルを求めて大きく幅を取らないといけな場面遭遇した際にマジョリティ ブルーを使うと、メインボールでオイルを感じにくいオイルも感じ、最小限の板目で幅を取り投球することができます。ときに現在主流のボールでは曲がりが大きく使いづらく感じる場面もあるのではないかと思います。そんなときマジョリティ ブルーを使ってください。きっと新たな手を差し伸べてくれるボールとなるでしょう。

特記事項

ミディアムライト領域の最高峰のボールで、上級者からビギナーまで幅広くサポートします。やや遅めのコンディションに対峙する方や女性にマッチングしやすい性能です。